

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R3-15号)

令和3年10月27日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和3年10月25日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

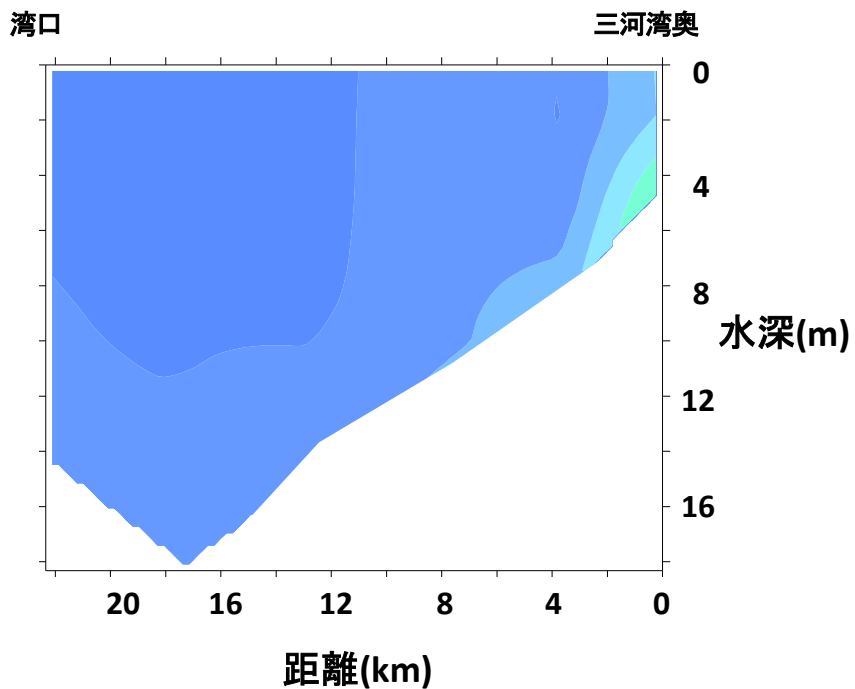
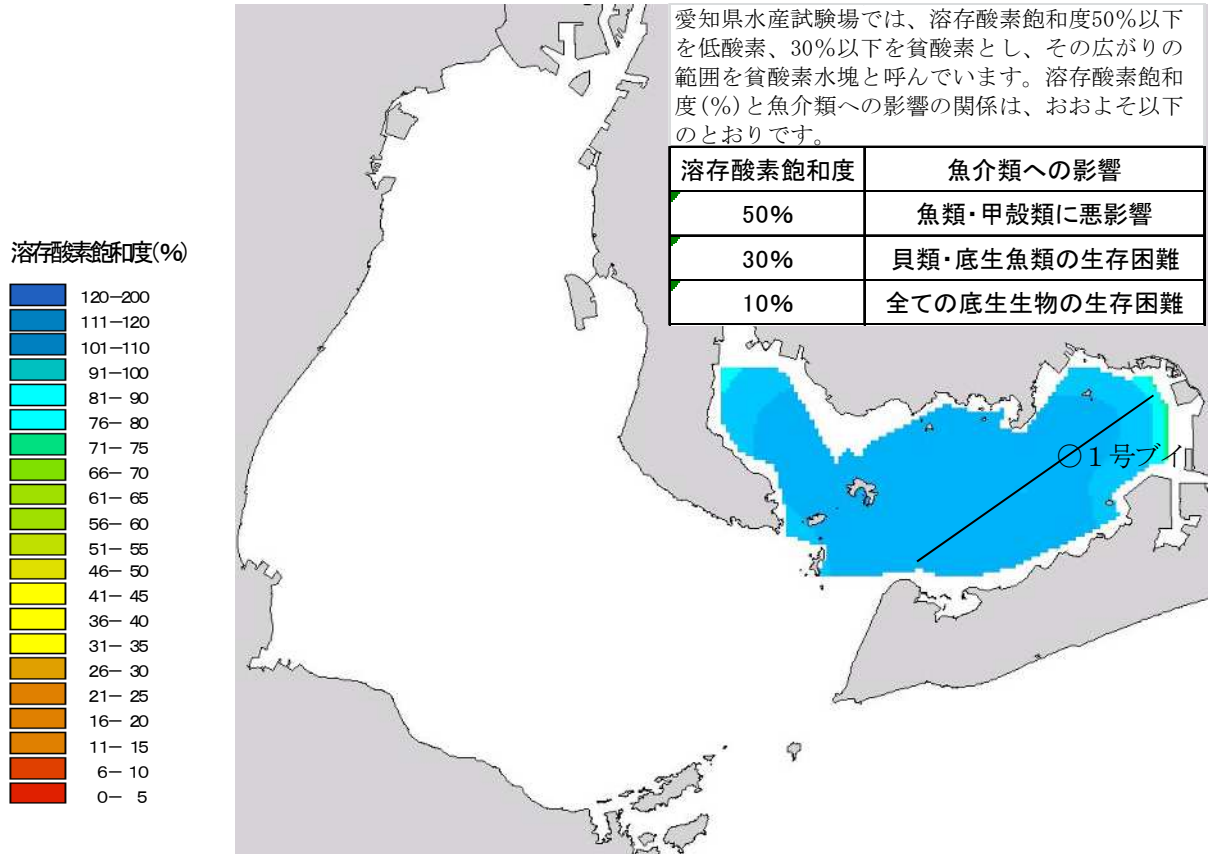


図1 三河湾 (10月25日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

三河湾

10月25日の調査結果を図1に示しました。三河湾では貧酸素水塊が確認されませんでした。

三河湾海況自動観測ブイ（蒲郡沖、1号ブイ）のデータを見ると、10月18日以降は貧酸素水塊が確認されていません。

表底層の水温・塩分格差がほとんどなく、海水の上下混合が起こっていることから、今後、貧酸素水塊が発達する可能性は低いと考えられます。今年度の三河湾の貧酸素情報については今回で終了します。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	18.6~21.8	29.0~31.7
底層	19.1~21.8	29.9~31.8

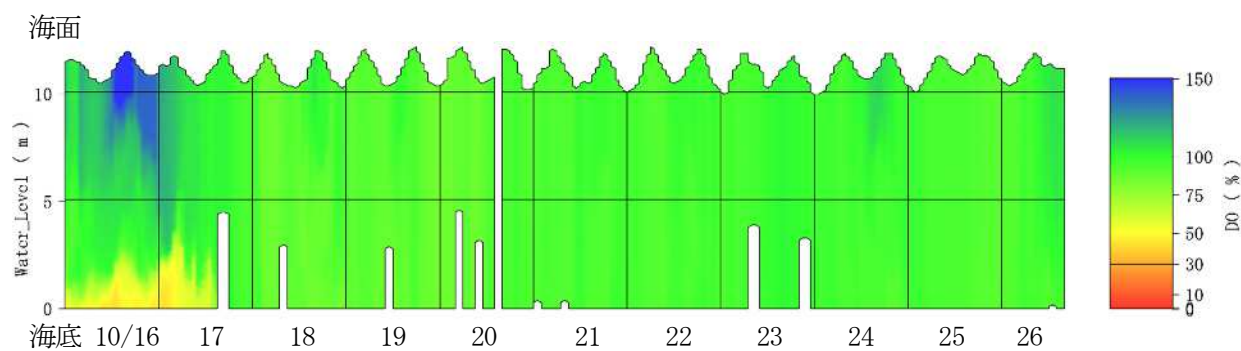


図2 溶存酸素飽和度 (DO) の継時変化 (三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

参考

前回調査時の伊勢湾、三河湾底層の溶存酸素状況

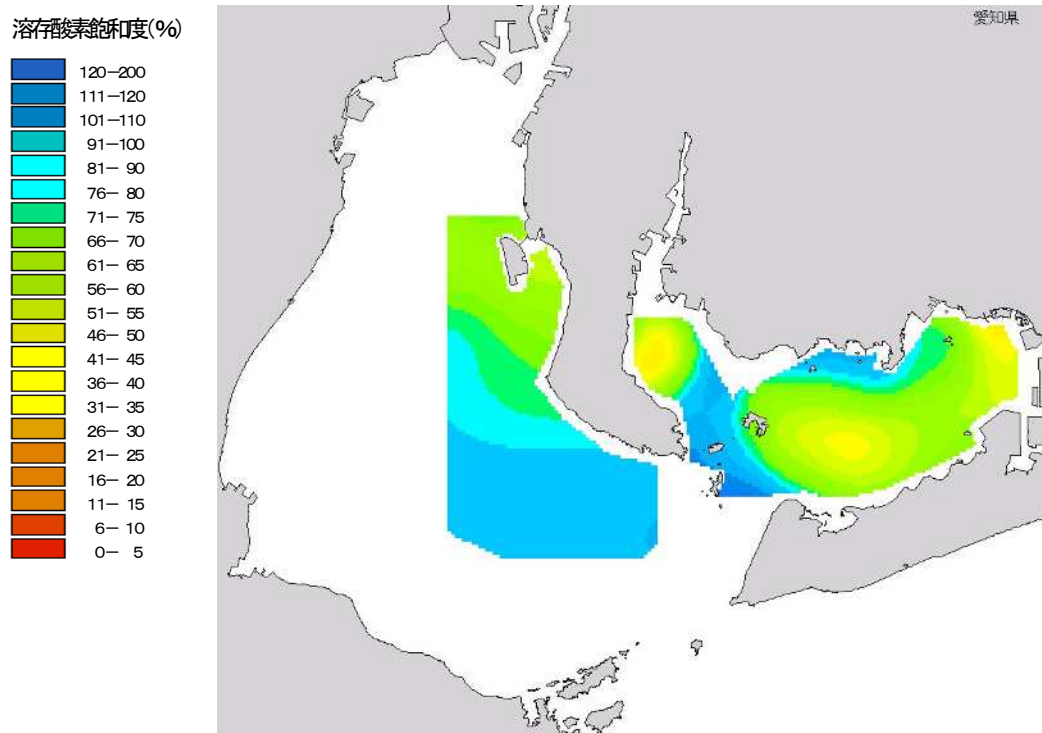


図3 伊勢湾 (10月19日)、三河湾 (10月5、6日)